

平成22年度 福祉人材センター・バンクの求職登録者の状況

平成23年8月 全国社会福祉協議会 中央福祉人材センター

中央福祉人材センターでは、各都道府県福祉人材センター・バンクの職業紹介実績報告をもとに、「福祉分野の求人求職動向」(月次、四半期、年次)を取りまとめ公表している。本報告は、これとは別に、各センター・バンクから(佐賀県を除く)、平成22年4月～平成23年3月の新規求職登録者に関するデータのご提供をいただき、性別や年齢等求職登録者の属性を分析したものである。

なお、各統計表の合計等については、四捨五入のため内訳を集計した数値と合わないものがある。また、平成19年度はデータがないため、前年度との比較では、「－」と記載している。

【結果の要約（平成22年度）】

- ・新規求職登録者に占める男性の割合は38.0%と、前年度に比べ1.0ポイントの上昇。女性は61.5%と1.0ポイント下降。
- ・新規求職登録者の年齢は「29歳以下」は30.9%、「30歳以上」は69.0%。平均年齢は37.7歳と、前年度に比べ1.0歳上昇。新規求職登録者の年齢は上昇傾向にある。
- ・新規求職登録時の学歴は「高校卒業」が最も多く(30.2%)、「短大・高専・専門学校卒業」(26.0%)が続く。
- ・新規求職登録者に占める「資格あり」の割合は85.0%。「ヘルパー2級」は新規求職登録者の45.0%、介護福祉士は21.3%が保有。
- ・新規求職登録者のうち、「すぐにでも就職したい」者の割合は43.5%。
- ・新規求職登録者に占める「職歴あり」の割合は36.8%。前年度に比べ0.3ポイントの上昇。

1. 新規求職登録者の性別

- ・新規求職登録者に占める男性の割合は38.0%で、前年度に比べ1.0ポイントの上昇。女性は61.5%と1.0ポイント下降。男性の割合は、21,22年度いずれも高い水準で推移している。
- ・22年度の新規登録者のうち男性は2万3206人で前年度に比べ1547人増加した。女性は3万7601人で同991人の増加である。

図1 新規求職登録者の男女別割合

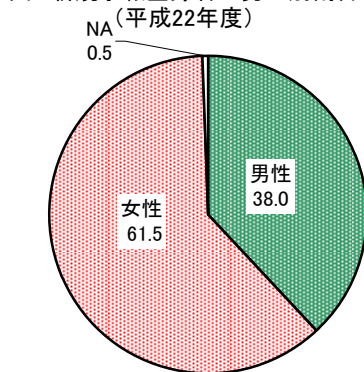


図2 男女別にみた求職登録者数・割合の推移

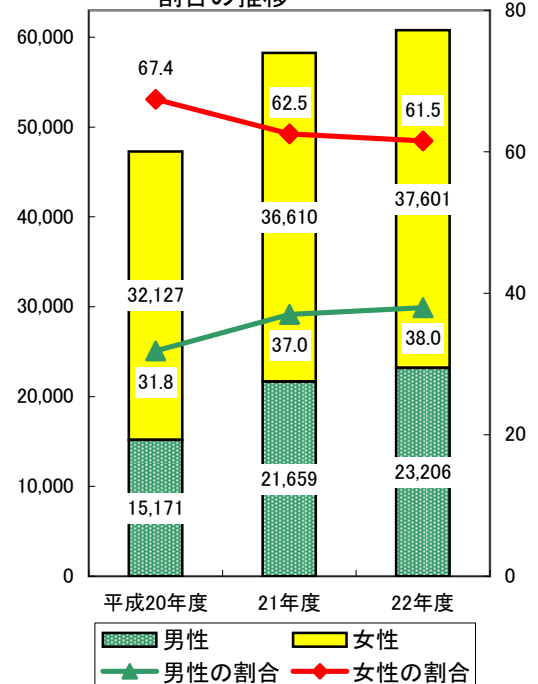


表1 男女別にみた新規求職登録者の推移

		20年度	21年度	22年度
実数	男性	15,171	21,659	23,206
	女性	32,127	36,610	37,601
	N A	347	282	287
	合計	47,645	58,551	61,094
対前年度増減	男性	—	+6,488	+1,547
	女性	—	+4,483	+991
割合(%) 注	男性	31.8	37.0	38.0
	女性	67.4	62.5	61.5
対前年度増減(ポイント)	男性	—	+5.1	+1.0
	女性	—	-4.9	-1.0

注)「男性」と「女性」の合計に占める割合。

2. 新規求職登録者の年齢

- 22年度の新規求職登録者の登録時の年齢は、「20～29歳」が28.2%と最も多い。次いで、「30～39歳」(26.4%)、「40～49歳」(22.3%)と続いている。
- 年齢階級を「29歳以下」と「30歳以上」にわけてみると、「29歳以下」の新規登録者の数は20～22年度にかけてほぼ横ばいであるのに対し、「30歳以上」はその数を大きく伸ばしている。その結果、「30歳以上」の新規求職登録者の割合は、20年度の58.6%から22年度69.0%と大きく上昇している。
- 22年度の新規求職登録者の平均年齢は37.7歳と、前年度に比べ1.0歳上昇。20年度と比べると3.0歳の上昇となる。

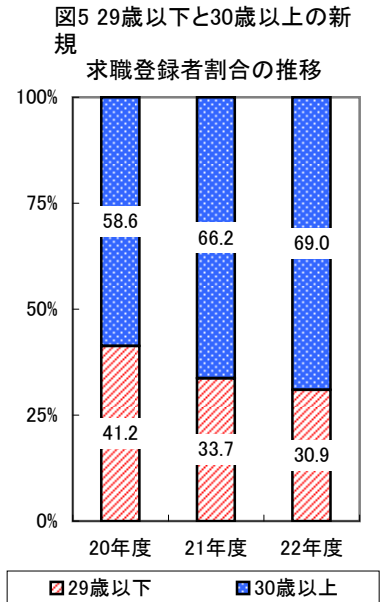
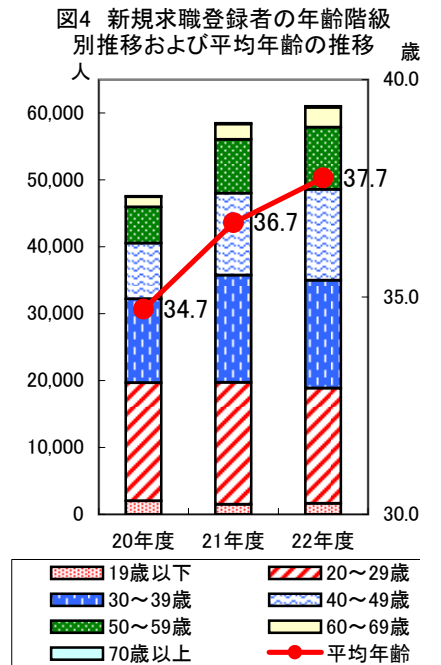
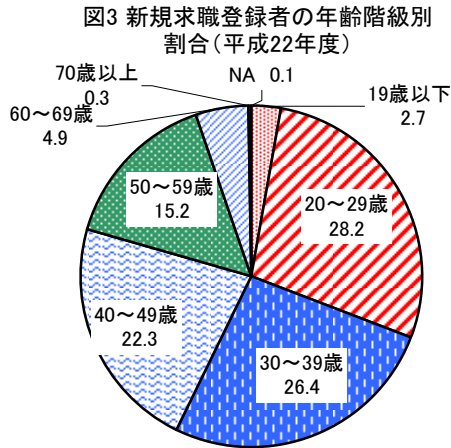


表2 年齢階級別にみた新規求職登録者の推移

		20年度	21年度	22年度
実数	～19歳	2,033	1,502	1,620
	20～29歳	17,619	18,210	17,257
	30～39歳	12,583	16,047	16,112
	40～49歳	8,287	12,227	13,602
	50～59歳	5,450	8,074	9,266
	60～69歳	1,505	2,281	2,999
	70歳～	91	134	163
	NA	77	76	75
対前年度増減	～19歳	—	-531	+118
	20～29歳	—	+591	-953
	30～39歳	—	+3,464	+65
	40～49歳	—	+3,940	+1,375
	50～59歳	—	+2,624	+1,192
	60～69歳	—	+776	+718
	70歳～	—	+43	+29
	割合(%) 注	～19歳	4.3	2.6
20～29歳		37.0	31.1	28.2
30～39歳		26.4	27.4	26.4
40～49歳		17.4	20.9	22.3
50～59歳		11.4	13.8	15.2
60～69歳		3.2	3.9	4.9
70歳～		0.2	0.2	0.3
対前年度増減(ポイント)		～19歳	—	-1.7
	20～29歳	—	-5.9	-2.9
	30～39歳	—	+1.0	-1.0
	40～49歳	—	+3.5	+1.4
	50～59歳	—	+2.4	+1.4
	60～69歳	—	+0.7	+1.0
	70歳～	—	+0.0	+0.0
	平均年齢	34.7	36.7	37.7
対前年度増減(ポイント)	—	+2.0	+1.0	

注)各年齢の合計に占める割合。

3. 新規求職登録者の学歴

- ・新規求職登録時の学歴は、「高校卒業」が最も多く30.2%、次いで、「短大・高専・専門学校卒業」26.0%、「大学院・大学卒業」22.0%が続く。

図6 新規求職登録者の学歴別割合
(平成22年度)

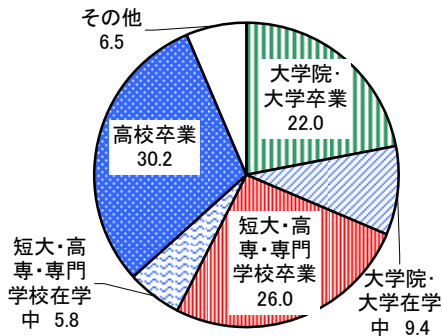


図7 学歴別にみた新規求職登録者数の推移

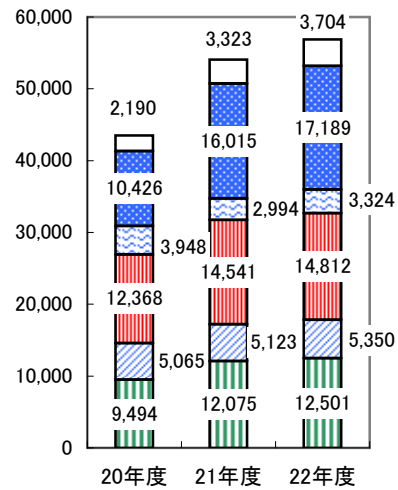


表3 学歴別にみた新規求職登録者の推移

		20年度	21年度	22年度
実数	大学院・大学卒業	9,494	12,075	12,501
	大学院・大学在学中	5,065	5,123	5,350
	短大・高専・専門学校卒業	12,368	14,541	14,812
	短大・高専・専門学校在学中	3,948	2,994	3,324
	高校卒業	10,426	16,015	17,189
	その他	2,190	3,323	3,704
	合計 注1	43,491	54,071	56,880
対前年度増減	大学院・大学卒業	—	+2,581	+426
	大学院・大学在学中	—	+58	+227
	短大・高専・専門学校卒業	—	+2,173	+271
	短大・高専・専門学校在学中	—	-954	+330
	高校卒業	—	+5,589	+1,174
	その他	—	+1,133	+381
割合 (%) 注2	大学院・大学卒業	21.8	22.3	22.0
	大学院・大学在学中	11.6	9.5	9.4
	短大・高専・専門学校卒業	28.4	26.9	26.0
	短大・高専・専門学校在学中	9.1	5.5	5.8
	高校卒業	24.0	29.6	30.2
	その他	5.0	6.1	6.5
対前年度増減 (ポイント)	大学院・大学卒業	—	+0.5	-0.4
	大学院・大学在学中	—	-2.2	-0.1
	短大・高専・専門学校卒業	—	-1.5	-0.9
	短大・高専・専門学校在学中	—	-3.5	+0.3
	高校卒業	—	+5.6	+0.6
	その他	—	+1.1	+0.4

注1) 合計はNAを除いた数。

注2) 各学歴の合計に占める割合。

4. 求職登録者の福祉関係資格の保有状況

- ・新規求職登録者に占める「資格あり」(＝福祉に関する何らかの資格を有するの者)の割合は85.0%。対前年度比0.6ポイントの上昇。
- ・新規求職登録者が有する資格で最も多いのは「ヘルパー2級」の2万7500人で、前年度に比べ6516人(31.1%)の大幅増加。「ヘルパー2級」は、新規求職登録者の45.0%が保有。
- ・「介護福祉士」資格は1万2997人、新規求職登録者の21.3%が保有。

表4 福祉に関する何らかの資格を有する新規求職登録者の推移

		20年度	21年度	22年度
実数	資格あり	41,621	49,406	51,926
	合計	47,645	58,551	61,094
対前年度増減	資格あり	—	+7,785	+2,520
割合 (%) 注	資格あり	87.4	84.4	85.0
対前年度増減(ポイント)	資格あり	—	-3.0	+0.6

注) 「資格あり」の合計に占める割合。

図8 福祉関係資格を有する新規求職登録者数・割合の推移

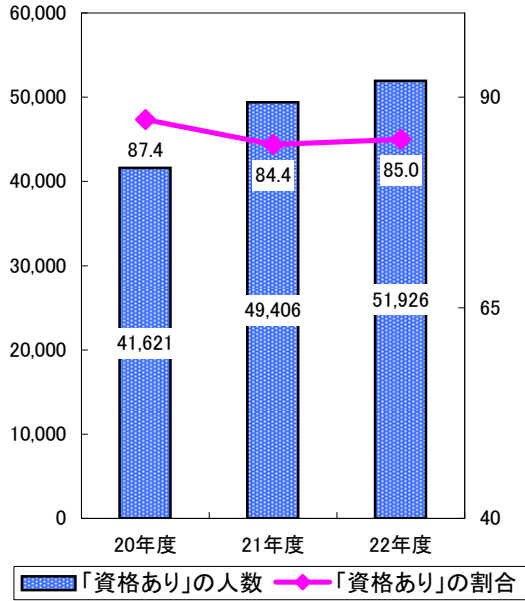


図9 主な資格別にもた新規求職登録者の状況 (平成22年度)

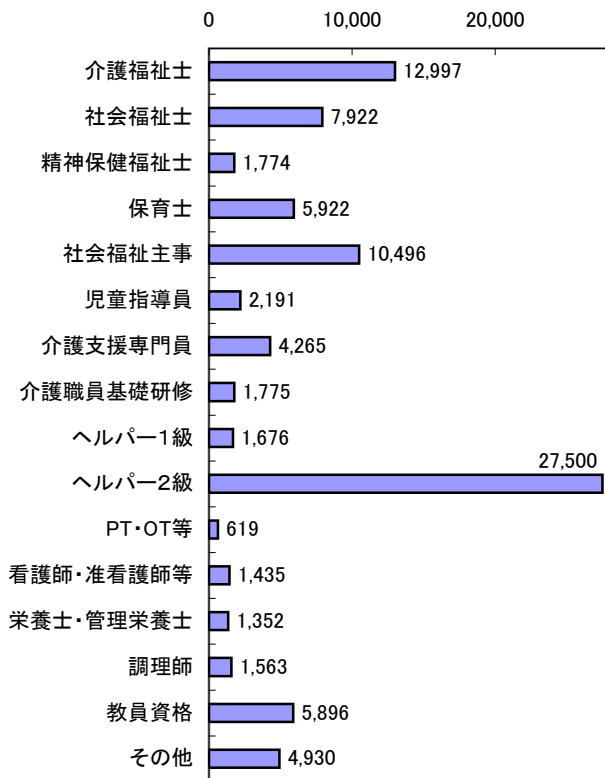


表5 主な資格別にもた新規求職登録者の推移

		20年度	21年度	22年度
実数	介護福祉士	12,298	11,799	12,997
	社会福祉士	8,627	5,876	7,922
	精神保健福祉士	1,893	1,114	1,774
	保育士	6,947	5,429	5,922
	社会福祉主事	12,059	7,508	10,496
	児童指導員	2,308	1,105	2,191
	介護支援専門員	4,312	2,484	4,265
	介護職員基礎研修	408	1,034	1,775
	ヘルパー1級	1,890	1,326	1,676
	ヘルパー2級	18,061	20,984	27,500
	PT・OT等	596	697	619
	看護師・准看護師等	1,421	1,225	1,435
	栄養士・管理栄養士	1,129	783	1,352
	調理師	1,220	999	1,563
	教員資格	6,283	3,165	5,896
	その他	2,848	2,012	4,930
	求職登録者	47,645	58,551	61,094
対前年度増減	介護福祉士	—	-499	+1,198
	社会福祉士	—	-2,751	+2,046
	精神保健福祉士	—	-779	+660
	保育士	—	-1,518	+493
	社会福祉主事	—	-4,551	+2,988
	児童指導員	—	-1,203	+1,086
	介護支援専門員	—	-1,828	+1,781
	介護職員基礎研修	—	+626	+741
	ヘルパー1級	—	-564	+350
	ヘルパー2級	—	+2,923	+6,516
	PT・OT等	—	+101	-78
	看護師・准看護師等	—	-196	+210
	栄養士・管理栄養士	—	-346	+569
	調理師	—	-221	+564
教員資格	—	-3,118	+2,731	
その他	—	-836	+2,918	
割合 (%) 注	介護福祉士	25.8	20.2	21.3
	社会福祉士	18.1	10.0	13.0
	精神保健福祉士	4.0	1.9	2.9
	保育士	14.6	9.3	9.7
	社会福祉主事	25.3	12.8	17.2
	児童指導員	4.8	1.9	3.6
	介護支援専門員	9.1	4.2	7.0
	介護職員基礎研修	0.9	1.8	2.9
	ヘルパー1級	4.0	2.3	2.7
	ヘルパー2級	37.9	35.8	45.0
	PT・OT等	1.3	1.2	1.0
	看護師・准看護師等	3.0	2.1	2.3
	栄養士・管理栄養士	2.4	1.3	2.2
	調理師	2.6	1.7	2.6
教員資格	13.2	5.4	9.7	
その他	6.0	3.4	8.1	
対前年度増減 (ポイント)	介護福祉士	—	-5.7	+1.1
	社会福祉士	—	-8.1	+2.9
	精神保健福祉士	—	-2.1	+1.0
	保育士	—	-5.3	+0.4
	社会福祉主事	—	-12.5	+4.4
	児童指導員	—	-3.0	+1.7
	介護支援専門員	—	-4.8	+2.7
	介護職員基礎研修	—	+0.9	+1.1
	ヘルパー1級	—	-1.7	+0.5
	ヘルパー2級	—	-2.1	+9.2
	PT・OT等	—	-0.1	-0.2
	看護師・准看護師等	—	-0.9	+0.3
	栄養士・管理栄養士	—	-1.0	+0.9
	調理師	—	-0.9	+0.9
教員資格	—	-7.8	+4.2	
その他	—	-2.5	+4.6	

注) 各資格保有者の新規求職登録者に占める割合。複数回答

5. 新規求職登録者の就職希望時期

- ・就職希望時期で最も多いのは「すぐにも就職したい」者で1万8908人、前年度に比べ175人減少。新規求職登録者全体（NAを除く）に占める割合は43.5%。21、22年度といずれも高い水準にある。

図10 就職希望時期別にみた新規求職登録者数の推移

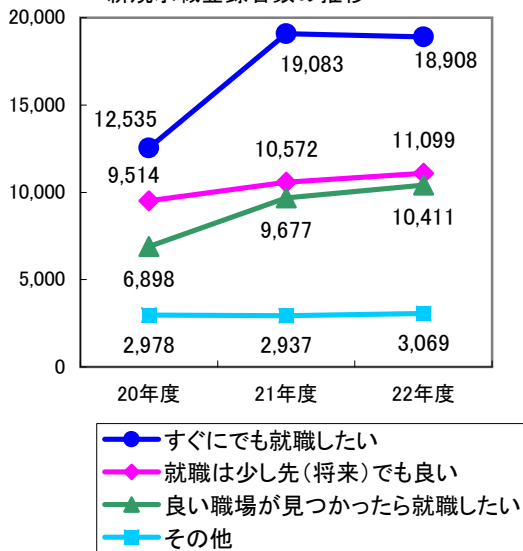


表6 新規求職登録者の就職希望時期の推移

	20年度	21年度	22年度	
実数	すぐにも就職したい	12,535	19,083	18,908
	就職は少し先(将来)でも良い	9,514	10,572	11,099
	良い職場が見つかったら就職したい	6,898	9,677	10,411
	その他	2,978	2,937	3,069
	合計 注1	31,925	42,269	43,487
対前年度増減	すぐにも就職したい	—	+6,548	-175
	就職は少し先(将来)でも良い	—	+1,058	+527
	良い職場が見つかったら就職したい	—	+2,779	+734
	その他	—	-41	+132
割合(%) 注2	すぐにも就職したい	39.3	45.1	43.5
	就職は少し先(将来)でも良い	29.8	25.0	25.5
	良い職場が見つかったら就職したい	21.6	22.9	23.9
	その他	9.3	6.9	7.1
対前年度増減(ポイント)	すぐにも就職したい	—	+5.9	-1.7
	就職は少し先(将来)でも良い	—	-4.8	+0.5
	良い職場が見つかったら就職したい	—	+1.3	+1.0
	その他	—	-2.4	+0.1

注1) 合計はNAを除いた数。

注2) 各就職希望時期の数の合計に占める割合。

6. 新規求職登録者の福祉関係職歴の有無

- ・新規求職登録者に占める「職歴あり」(=福祉に関する何らかの職歴を有するの者)は2万2489人で、前年度に比べ1138人の増加。
- ・「職歴あり」の新規求職登録者全体（NAを除く）に占める割合は36.8%で、前年度に比べ0.3ポイントの上昇したものの、21年度に続いて低い水準。

図11 新規求職登録者の福祉関係職歴の推移

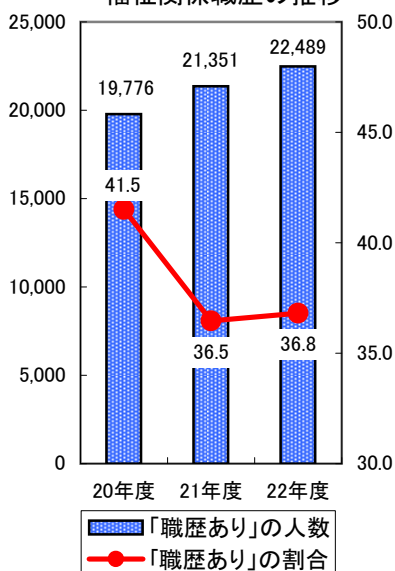


表7 新規求職登録者の福祉関係職歴の推移

	20年度	21年度	22年度	
実数(月平均)	職歴あり	19,776	21,351	22,489
	合計	47,645	58,551	61,094
対前年度増減	職歴あり	—	+1,575	+1,138
割合(%) 注	職歴あり	41.5	36.5	36.8
対前年度増減(ポイント)	職歴あり	—	-5.0	+0.3

注)「職歴あり」の合計に占める割合。

7. 新規求職登録者の夜勤の可否の状況

・「夜勤」については、新規求職登録者全体（NAを除く）の51.0%が可としている。

図12 新規求職登録者の「夜勤」の可否割合（平成22年度）

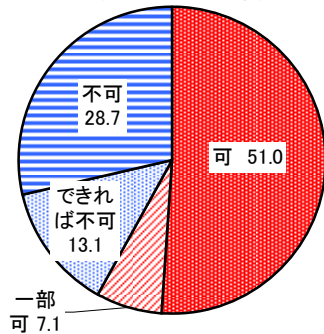


図13 新規求職登録者数の「夜勤」の可否の推移

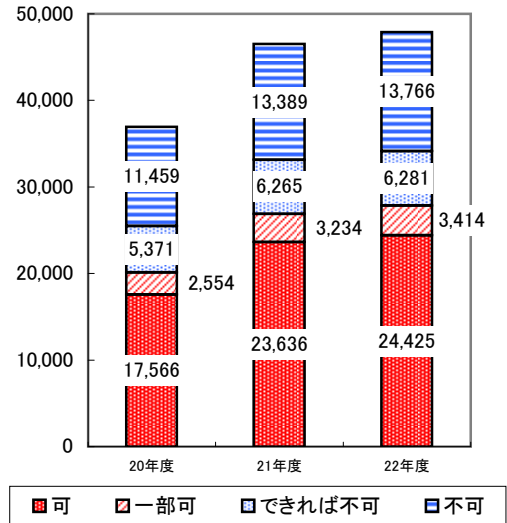


表8 新規求職登録者の夜勤の可否の状況

		20年度	21年度	22年度
実数	可	17,566	23,636	24,425
	一部可	2,554	3,234	3,414
	できれば不可	5,371	6,265	6,281
	不可	11,459	13,389	13,766
	合計 注1	36,950	46,524	47,886
対前年度増減	可	—	+6,070	+789
	一部可	—	+680	+180
	できれば不可	—	+894	+16
	不可	—	+1,930	+377
割合 (%) 注2	可	47.5	50.8	51.0
	一部可	6.9	7.0	7.1
	できれば不可	14.5	13.5	13.1
	不可	31.0	28.8	28.7
対前年度増減 (ポイント)	可	—	+3.3	+0.2
	一部可	—	+0.0	+0.2
	できれば不可	—	-1.1	-0.3
	不可	—	-2.2	-0.0

注1) 合計はNAを除いた数。

注2) 各項目の合計に占める割合。

8. 新規求職登録者の交代勤務の可否の状況

・「交代勤務」については、新規求職登録者全体（NAを除く）の66.3%が可としている。

図14 新規求職登録者の「交代勤務」の可否割合（平成22年度）

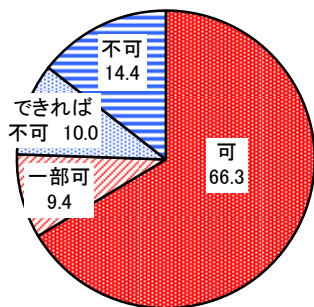


図15 新規求職登録者の「交代勤務」の可否の推移

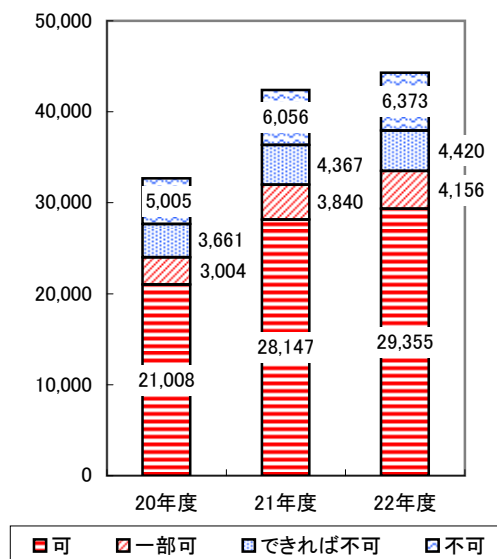


表9 新規求職登録者の交代勤務の可否の推移

		20年度	21年度	22年度
実数	可	21,008	28,147	29,355
	一部可	3,004	3,840	4,156
	できれば不可	3,661	4,367	4,420
	不可	5,005	6,056	6,373
	合計 注1	32,678	42,410	44,304
対前年度増減	可	—	+7,139	+1,208
	一部可	—	+836	+316
	できれば不可	—	+706	+53
	不可	—	+1,051	+317
割合(%) 注2	可	64.3	66.4	66.3
	一部可	9.2	9.1	9.4
	できれば不可	11.2	10.3	10.0
	不可	15.3	14.3	14.4
対前年度増減 (ポイント)	可	—	+2.1	-0.1
	一部可	—	-0.1	+0.3
	できれば不可	—	-0.9	-0.3
	不可	—	-1.0	+0.1

注1) 合計はNAを除いた数。

注2) 各項目の合計に占める割合。